

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第4号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	平成29年7月 日
名 称	第1回放課後事業運営協議会会議		
日 時	平成29年7月5日（水） 15時00分 ～ 17時00分		
場 所	上富良野小学校 PTA 会議室		
出席者	委員：稲毛委員長、松本、田畑、西田、安川、中島、杉本、和田、菊池 出席9名（欠席 高館委員） 教育委員会：教育長、教育振興課長、谷口主幹、北川主査、若林社会教育指導員、 黒田社会教育指導員		
内 容	<p>運営協議会開催前に上小放課後クラブ・スクールの状況を視察</p> <p>北川課長進行</p> <p>○委嘱状交付・・・委員改選により出席委員9名に教育長より委嘱状を交付。</p> <p>○教育長の挨拶、運営協議会委員及び事務局の自己紹介</p> <p>○委員長・副委員長選任・・・委員より事務局提案する意見あり、異議なく事務局より委員長に稲毛委員、副委員長に仲島委員を提案し出席委員全員より承認される。</p> <p>委員長の進行により議事開始。</p> <p>○報告事項・・・1、2北川主査より報告</p> <p>1 平成28年度の事業実績報告について・・・P3～4</p> <p>2 平成29年度登録状況について・・・P5～6</p> <p>以上を報告。質疑無。</p> <p>3 活動状況について</p> <p>(1) クラブ・・・若林社会教育指導員より報告</p> <p>児童は学校・家庭・放課後クラブの3つの顔を持っている。学校や家庭では聞き分けのいい子でも、クラブでは自由奔放に振舞う子どももいて発散の場となっているようだ。中には支援員に対し暴言や暴力を振るう子どももいるため、指導をしている。27年度より遊び・学習と時間分けし、区切りのある生活をするようになった。新年度に代わり2年生の靴を1年生が片づける場面があり、2年生以上に手本となる上級生の意識が無いようである。1年生も慣れてきて、3校の児童が仲良く過ごしている。西小、東中小の先生がクラブの様子を見に来て児童の対応など話ができてよいので、上小の先生にも来てもらいたい。</p>		

内 容

(2) スクール・・・黒田社会教育指導員より報告

4月から勤務し、主にスクールを担当するがクラブと両方を受け持つ。チャレンジタイムで外遊び時、放課後未登録児童と遊びたい児童がおり、どう指導するか考えている。児童のあいさつがないが、スクールに迎えに来る保護者のあいさつがない。西小はチャレンジタイムになると上級生が下級生を並べ体育館へ誘導したり準備もする。少年団活動の児童利用が多く、活動での習慣が生かされているようだ。

4 その他

各委員の意見

・松本委員 クラブと比べスクールの環境を整えるとよい。

・田畑委員

多くの子がお世話になっており個性豊かでご苦労されている。言葉づかいは学校でよい時もあるので支援員に見てもらい「教室ではちゃんとできるからクラブでもちゃんとしよう」と駄目だししてもらいたい。施設についてはPTA 来校で空けることもあるがクラブに連絡を忘れることもあるので互いに直接声掛けをお願いしたい。

・西田委員

クラブ・スクールの区別がつかない。すみわけされているのは初めて見た。留守家庭の預りだけで指導や学習時間があるのはどの市町村もなのか。日誌で様子がわかる。

・安川委員

自分の子も一昨年スクール・クラブ両方利用していた。今回見て保護者へ連絡やコミュニケーションはとれている。保護者からの要望はどう反映しているか、PTAの代表として自分が出ているので意見を出していきたい。

・北川主査

昨年、保護者に対しアンケート調査を行ったが回答率は低かった。その中では特に意見・要望はなかったが、迎えの時間などで話ができれば随時聞いている。

・杉本委員

前回見た時より整備されている。勤め先のわかば愛育園もあいさつが出来ないで声掛け努力している。

・和田委員

クラブ・スクールの区別がつかないが、他町村より先駆けているのが見て取れた。3つの顔、本当の性格がわかる。家庭と連携を取り、よい面を伸ばしてほしい。

・菊池委員

やっと12年目。最初の児童は20歳くらいになる。大人になったときスクール・クラブの経験を広めてほしい、他町へ行っても。町中で会った時にあいさつするなど、支援員たちと何気ない話ができるよう連携して行って

ほしい。紆余曲折あるが進めてほしい。

・仲島副委員長

施設は良い。見学时、支援員からあいさつはあったが児童がないのが気になる。あいさつ出来ていたのが、だんだん声が小さくなってしなくなる。高校生の子供がいるが、親として言葉づかいが悪いと注意するが、言い訳して謝らない。子供なりの言い分を通すとよくない子になる。まず謝り、それから訳を言う。人によって対応を変えると子供に気持ちが通らないので一貫してやりたい。

次回運営協議会の開催について

今回は年度末に実績報告の内容で予定しており、近くなったら会議開催案内を行うことを説明し終了した。